

2011年3月11日

障害者の状況と 支援者の活動を描く 劇映画

舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおぎり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性の所長が励ましなが、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一歩を踏み出そうとしていた。また、全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。

一方、福島第一原子力発電所事故によって避難を余儀なくされた地域の一つ、南相馬市では、避難できずに取り残されている障害のある人の存在を知った共同作業所「クロスロードハウス」の代表らが、自らの手で調査に踏み切ろうとしていた。被災地各地に支援センターが設置され、次々と支援物資が送られ、全国各地から支援員が集まってきた。しかし、各地の障害のある人の安否確認を進める中で、彼らに立ちちはだかる障壁があった。それは、個人情報保護法によって開示されない、障害のある人の情報だった。法律によって守られる人権と、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援者たち。全国障害者ネットワークでは、この障壁を打ち破る手立てを模索していった。



自閉症啓発イベント

茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会バリアフリー上映会

星に語りて ～StarrySky～

上映日： 2020年12月18日（金）・19日（土）

会場： 18日（金）19：00～21：00（試写会）

茅ヶ崎市民文化会館大会議室

19日（土）10：00～12：00

13：30～15：30

シンコースポーツ寒川アリーナ1階多目的室

定員：30名 入場無料 事前申込制（先着順）

申込み・問合せ先（電話/FAX）：0467（74）7701 小川原

（電話）：090（8478）1925 上杉

※バリアフリー（字幕・副音声有）、センサリーフレンドリー（光・音刺激控えめ）上映です。

※お申し込みの際に、新型コロナウイルス感染予防対策について説明させていただきます。

